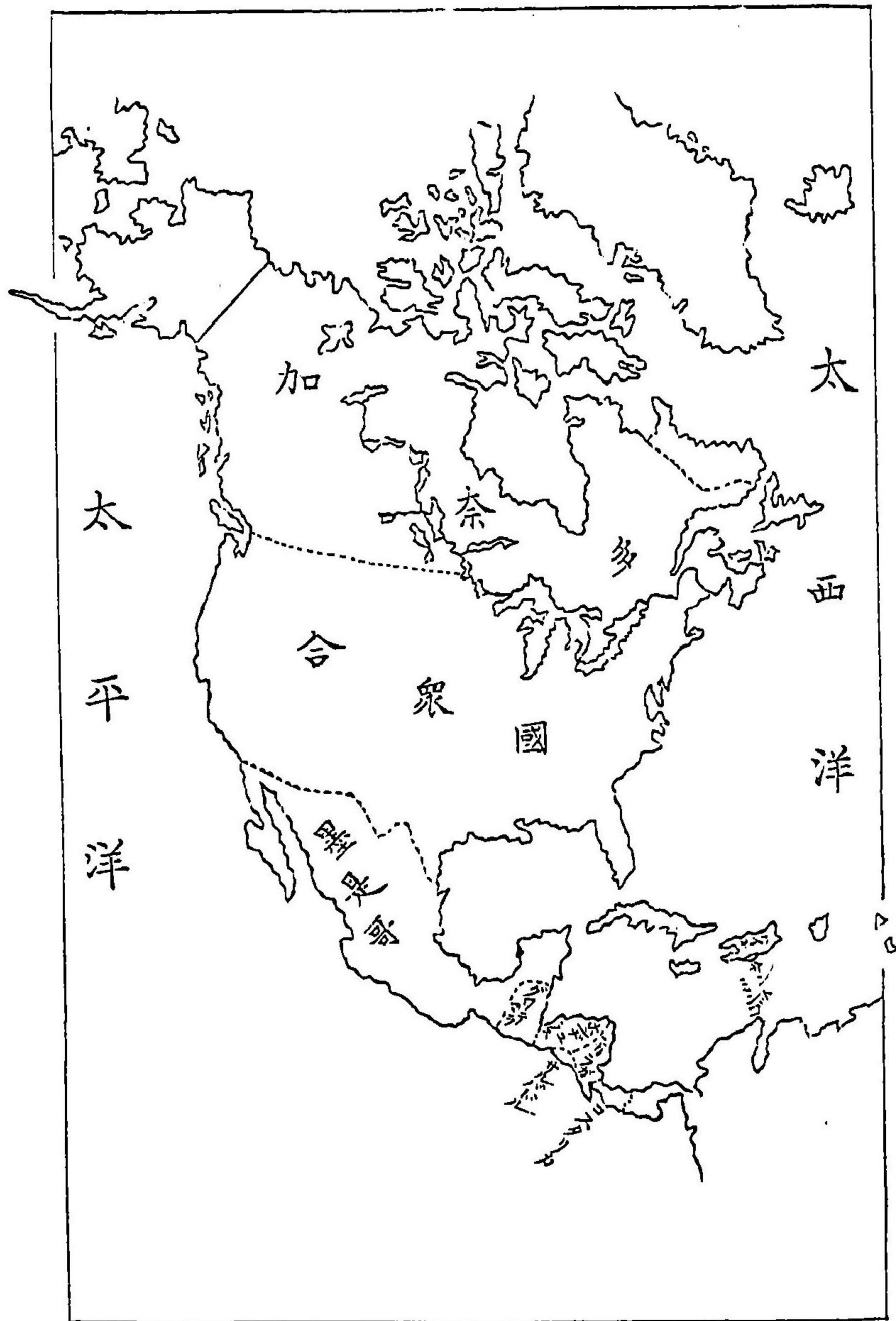


亞米利伽諸小國憲法評論

南北亞米利伽洲中ニ獨立國大凡ソ二十アリ伯西爾帝國  
 ナ除キ他皆共和國ナリ然レドモ能ク憲法法律ヲ守リ平和  
 自由ヲ樂ム者ハ獨リ北米合衆國アル而已自餘ノ國ニ於テ  
 ハ或ハ内亂止ム時ナク陰謀常ニ行ハル或ハ政治武斷ニ歸  
 シ人民奴隸ト爲ツテ顧ミズ内亂止ムナキ國ニ於テ大統領  
 ノ如キモ微弱ニシテ力ヲ用ユル能ハズ任期四年ナルモ在  
 職二年ナル者甚少シ甚クシキハ虜トナリ鮮血ヲ架上ニ流  
 シ或ハ配流他邦ニ沈吟ス之ニ反シ武斷ノ國ニ於テハ武將  
 戰功多クシテ軍人ノ推撰ニ遇ヒ大統領トナリ厭制ヲ極メ  
 數十年ニ及ビ尙且職ヲ離レザル者アリ要スルニ人民ハ干  
 戈私慾ノ中ニ狂奔亂走シ所謂自由權理ハ地ヲ拂ヒテ之ヲ

見ス所謂平等親和ハ嘗テ秋毫ダモ之レアラス然シテ其憲  
 法ヲ見ルニ概テ皆合衆國ノ憲法ニ倣ヒシ者ナレバ合衆國  
 ノ憲法ニシテ能ク平和自由ヲ保ツノ憲法ナランカ此等諸  
 國ノ憲法モ亦決シテ缺點多キ憲法ト云フベカラズ斷シテ  
 内亂壓制ヲ招クノ憲法ト云フベカラス然シテ尙此慘狀ヲ  
 呈スル者ハ何ゾヤ  
 抑モ亞米利伽ハ固ヨリ新國ニシテ諸共和國ノ建國モ多ク  
 ハ今ヲ距ル僅ニ四五十年ヲ出テス國ニ王族ナク貴族ナク  
 門閥ナシ上下貴賤ノ別ヲ立ザル人民ニシテ民約主義(空想  
 者ノ腦中ヲ攪キ)天賦人權說ノ流行セル(妄思想家ノ心裡ヲ亂  
 ル)世ニ國家ヲ立テントスルニ際シ共和政府ハ無上ノ良  
 政府ナリ以テ最上ノ幸福ヲ得ベク以テ無二ノ自由ヲ樂シ

ムベシト信ゼシハ勢ノ然ラシメシ所ナリ然レトモ幸福自由ハ器ニ在ラズシテ人ニ在ルガ故ニ謹重實着ノ民ナランカ君主政治モ尙能ク幸福自由ヲ與フベシ輕卒空想ニ走ルノ人ヲランカ共和政治ハ最モ其幸福自由ヲ傷クベシ要スルニ共和ノ制タル恰モ利刀ノ如シ之ヲ用井ル人ニシテ巧ナランカ必シモ利刀ヲ要セズ之ヲ用井ル人ニシテ拙ナラシカ最危キハ利刀ニ在リ。



合衆國

ユナイテッドステーツ

合衆國ノ政躰ハ千七百八十七年九月十七日制定ノ憲法  
并ニ其後數回ノ修正ニ基ク者ナリ。

政府ハ行政。立法。司法ノ三部ヨリ成リ三部鼎足シテ各其  
權ヲ專ラニス。

行政權ハ大統領ニ屬ス大統領副統領ハ任期四年ナリ其

撰擧法ハ次ノ如シ。

第一各州其立法院所定ノ方法ニ依リ撰擧者ヲ撰ブ事

第二各州撰擧者ノ惣數ハ合衆國國會兩院議員ノ合數

ニ均シキ事

第三國會議員ハ各州撰擧者ノ數ニ加ハルヲ得ザル事

第四各州ニ於テ撰擧者ヲ撰フ日限并ニ撰擧者ヲシテ

大統領

合衆國

大統領選舉ノ投票ヲ出サシムル日限ハ皆國會ノ定ムル事

第五大統領選舉ノ投票ハ全國全一日ニ執行スル事

第六大統領ニ撰バルベキ者ハ本國人ノ年齢三十五歳

以上ニシテ十四年間本國內ニ住セシ者ニ限ル事

(千八百八十四年大統領選舉者ヲ撰ビシ者一千〇

五十萬人ニシテ全人口ノ五分一ナリ千八百八十年

二十一才以上ノ男子凡ソ一千三百萬人ナリ)

大統領ハ海陸常備軍并ニ民兵ノ大總督ナリ大統領ハ國

會ヲ通過セル法律ニ對シ不認可權ヲ有スト雖ドモ其不認

可シタル者モ其後兩院議員三分ノ二ノ投票ヲ以テ直ニ法

律トナスヲ得副統領ハ職權上元老院ノ議長ニシテ大統領

大統領ノ  
權限

內閣

卒去又ハ辭職セル時ハ其殘期中大統領トナル而シテ元老院ハ更ニ臨時副統領ヲ撰ブ大統領及ビ副統領ハ現今ニ在ツテハ各閏年十一月第一月曜日ノ翌日ニ當ル火曜日ニ撰舉セラレ翌年三月四日ヲ以テ就職ス。

大統領ノ年俸ハ五萬弗副統領ノ年俸ハ一萬弗ナリ。

若シ副統領其任期中ニ死スル時ハ先ツ國務大臣其職ヲ

行フ國務大臣事故アル時ハ其他內閣諸大臣順次ニ副統領

ノ職務ヲ行フ。

行政事務ハ內閣ニ七大臣アリテ之レヲ行フ共ニ大統領

ノ擇ブ所ニシテ元老院ノ認可ヲ要ス諸大臣各一省ノ長官

ナレトモ大統領ノ指揮ニ依リテ其事務ヲ掌ル七大臣トハ

即チ左ノ如シ。

- (一) 國務大臣
- (二) 大藏大臣
- (三) 陸軍大臣
- (四) 海軍大臣
- (五) 內務大臣
- (六) 驛遞總監
- (七) 檢事長

右之諸大臣ハ各年俸八千弗ヲ受ケ共ニ任免全ク大統領ノ意中ニ在リ。

立法權ハ憲法ニ依リ舉テ之レテ上下兩院ヨリ成ル國會ニ歸ス上院議員ハ各州ヨリ二人宛其州立法院ノ撰出スル所ニシテ任期六年ナリ上院議員タルヲ得可キ者ハ滿三十

國會上院

下院

歲以上ノ本國人ニシテ九年間本國ニ住セシ者ニ限ル且一州ヲ代表セル上院議員ハ必ズ其州ニ住居スル者ニ限ル。上院ハ其立法權ノ外ニ大統領ノ官吏叙任ヲ認可シ又ハ拒絕スルノ權ヲ有シ且其議員ハ彈劾高等法院ヲ組織スルヲ得(彈劾ノ時ニ當リ其處分ハ唯職ヲ免シ及ビ公權ヲ奪フニ止ル)而レトモ彈劾スルノ權ヲ有スルハ獨リ下院議員ノ

下院議員ハ年齡二十一歲以上ノ男子各州所定ノ方法ニ從ヒ撰舉セル所ニシテ任期二年ナリ憲法追加第十五條ニ依レハ種族ヲ以テ國民ノ權利ニ別テ立テズ各州出ス所ノ議員ノ數ハ每十年ニ調査スル人口統計表ヲ以テ之レヲ定ム現今ハ下院議員惣數三百二十五人ニシテ人口十五萬四

千人ニ對スル一人ノ比例ナリ  
 憲法ニ依レバ下院議員タルヲ得ベキ者ハ必ズ滿二十五  
 歳以上ニシテ七年以上合衆國民タリ且其撰舉セラルベキ  
 州内ニ住スル者ニ限ル下院ニハ諸州其議員ヲ出ス外ニ諸  
 領地亦各議員一名ヲ出ス諸領地所遣ノ議員ハ其領地ノ利  
 害ニ關スル問題ニ限リ討議スルヲ得レドモ議決ノ數ニ加  
 ハルヲ得ズ又其撰舉ハ全ク諸州議員ノ撰舉ト同一ノ方法  
 ヲ以テシ唯「ウカール」ワイチミング「兩領地ノミ婦女ニモ亦撰  
 舉權ヲ與フルノ差アルノミ。

各議案ノ兩院ヲ通過セル者ハ法律トナル前先ヅ大統領  
 ノ認可ヲ經ザルベカラズ大統領若シ不認可スル時ハ理由  
 ヲ付シ之レヲ還付スルヲ得之レヲ發議セシ議院ハ之レヲ

再議シ尙ホ議員三分ノ二以上之レヲ可トスル時ハ大統領  
 不認可ノ理由ト共ニ之レヲ他ノ議院ニ送り其議院ニ於テ  
 モ亦再議ノ上議員三分ノ二以上之レヲ可トスル時ハ該議  
 案ハ直ニ法律トナル。  
 國會ノ兩院ハ各其議員ノ撰舉派出及ヒ資格ニ關スル裁  
 判ヲ執行ス又三分ノ二以上ノ同意ヲ以テ議員ヲ斥クルヲ  
 得。

合衆國國會ハ憲法ノ修正ヲ發議スルノ權アリ兩院ノ議  
 員三分ノ二以上必用ト認ムル場合ニハ國會ハ憲法修正ヲ  
 發議スベク若シ又諸州ノ立法院其全數ノ三分ノ二以上之  
 レヲ請求スル時ハ國會殊ニ臨時會ヲ召集シ之レヲシテ憲  
 法修正ヲ發議セシムベシ然シテ發議方法ノ何タルヲ問ハ

ズ諸州ノ立法院或ハ諸州ノ臨時會共ニ其全數ノ四分ノ三以上之レヲ可トスル時ハ其修正ハ性質目的ノ何タルヲ問ハズ惣テ其効ヲ有スルヲ得。

國會制定ノ條例ニ依リ上下兩院議員ハ共ニ旅費ノ外五千弗ノ年俸ヲ受ク又旅費ハ最近ノ道路ヲ以テ之レヲ算ス全條令ニ依リ下院議長ハ年俸八千弗ヲ受ク。

上下兩院議員撰舉ノ期日場所及ビ方法ハ共ニ各州ノ立法院之レヲ定ムルヲ得然レドモ國會ハ撰舉ノ場所ヲ除キ何時ト雖ドモ各州立法院ノ定ムル所ヲ變シ若クハ新ニ之レヲ定ムルヲ得上下兩院議員共ニ其任期間ハ官吏ニ任ズルヲ得ズ又官吏ハ在官中國會議員ニモ撰バル、ヲ得ズ合衆國ノ官職ニハ惣テ宗旨上ノ資格ヲ要セズ。

議員ノ俸

撰舉諸規

州

凡ソ州ハ其州ニ關スル法律ヲ定メ其立法院ヲシテ之レヲ執行セシム。

諸州ノ憲法ハ大同小異ナリ行政法ノ如キハ全ク相均シクシテ行政權ヲ其知事ニ歸ス知事ノ其州ニ於ケルハ大統領ノ合衆國ニ於ケルガ如シ。

合衆國憲法評論

合衆國ハ政躰完備邦家富裕ナルヲ以テ萬國ニ誇稱シ萬國モ亦之ヲ許シテ敢テ自ラ比スルコトナシ抑モ合衆國民ハ一種族ヨリ成レル者ニアラズ英人アリ佛人アリ獨人等アリ此等ノ種族ニシテ其本國ヲ去リ此土ニ來リシヤ或ハ君主ノ專權ニ堪ヘズ或ハ邦家ノ騷亂ニ忍ビズ或ハ宗教ノ自由ヲ樂マント欲セシガ爲メナリ故ニ合衆國ハ有爲活潑

寛大不偏ノ士人ヲ以テ成レル邦國ト云フモ不可ナキナリ  
 加之ナラズ其國內ハ沃野千里ニシテ大河横流シ其東西ハ  
 大海ニ濱シ其南北ハ小國ニ臨ミ隨テ内ニハ殖産興業其隆  
 盛ヲ極メ外ニハ勁敵寇讐其患ヲ致サス寔ニ太平無事ノ國  
 ト云フベキノミ國ノ泰平無事ナルコト已ニ然リ國ニシテ  
 泰平無事ナルガ故ニ政体ヲ立ツルコト隨テ緩ニシテ嚴ナ  
 ラザルヲ得則大統領ノ如キモ其ノ權輕クシテ任期僅カニ  
 四年續選二回ニ限リ退職ノ後其ノ政蹟ニ對シテ彈劾ヲ受  
 ク可ク不認可權ヲ有スレドモ其權限極メテ狹シ。

合衆國ノ諸州ハ各其自定ノ憲法法律政府ヲ以テ自治ス  
 ルヲ得其州會議員撰擧法ノ如キモ普通ナルモノアリ有限  
 ナルモノアリ女子ニ撰擧權ヲ與フルノ州アリ女子ヲ以テ

官職ニ充ルノ州アリ其法律ノ如キモ英法ヲ取レル州アリ  
 佛律ニ則トレル州アリ要スルニ諸州各獨立國ノ姿ヲ爲セ  
 リ之レ又全國ヲ合衆國ト名ケシ所以ナリ合衆國憲法ノ精  
 神ニシテ此各州ノ自治ヲ證スルモノハ惣テ諸大權ノ本源  
 ハ各州政府ニ在リテ中央共和政府ニ在ラズト云フコト是  
 ナリ。



### 埃及王國

埃及王國ハ土耳其帝國ニ屬シ毎年其政府ニ巨額ノ租稅ヲ納ム。

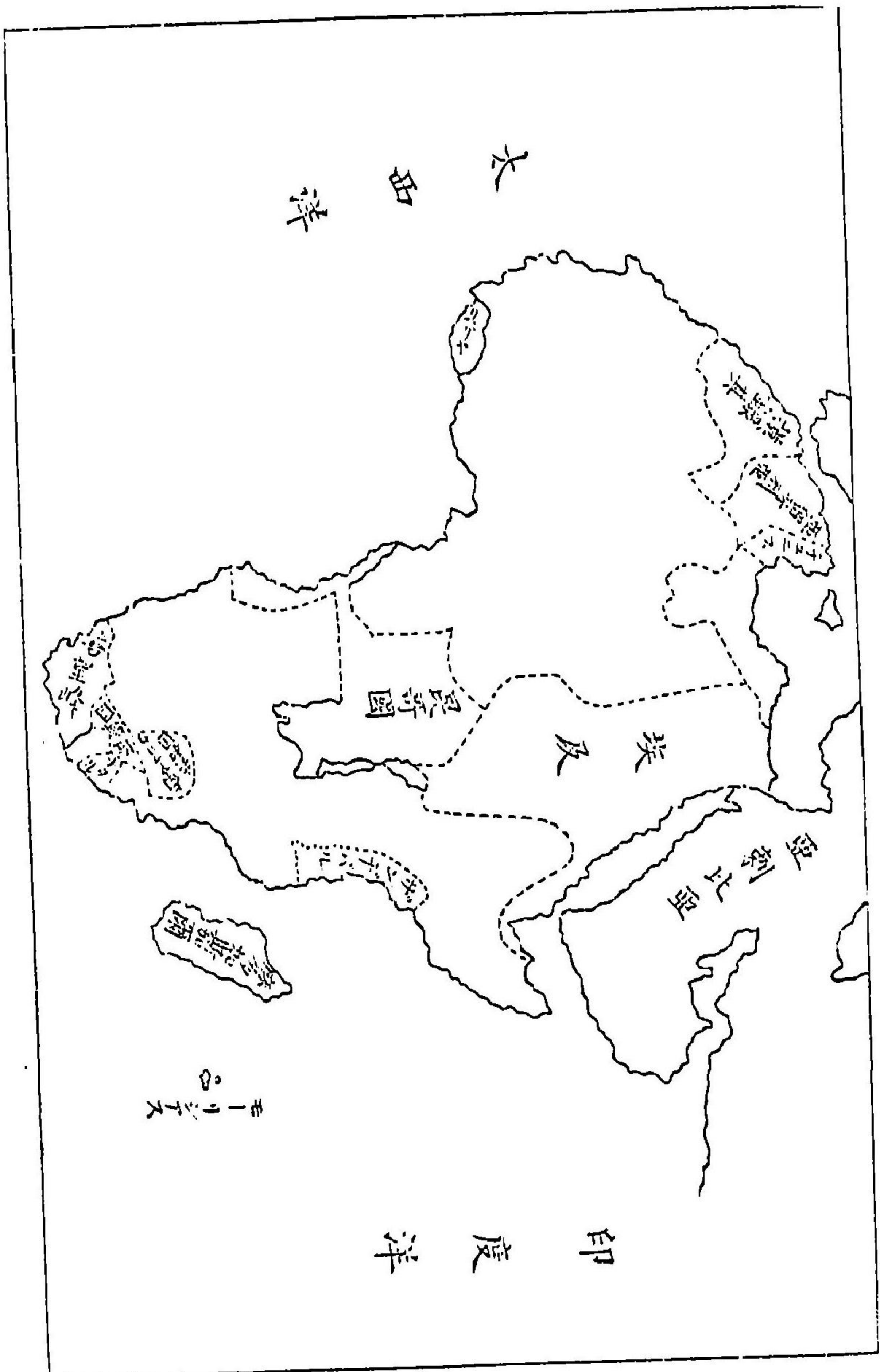
行政

埃及王國ノ行政ハ其國ノ大臣之レヲ行ヒ國王及ビ英政府之レヲ監督ス。

外國干涉

千八百七十九年ヨリ千八百八十三年ニ至ルノ間ハ英佛兩國協議シテ埃及執政官二名(本國人ニ非ズ)ヲ撰ビ以テ行政ニ干涉シ來リシガ千八百八十三年一月十八日ニ至リ英國ノ勸告ニ由リテ遂ニ諸外國ニ其干涉ヲ拒絕シ只財政ノミニニ關シ歐洲人一名ヲ顧問官トシ之レヲシテ諸大臣ト協議セシム。

千八百八十四年五月一日國王令ヲ下シテ代議政躰ヲ用



立法權

井普通選舉法ヲ設ケテ國民ニ參政ノ權ヲ與ヘタリ。  
立法權ハ之レヲ國會ニ歸ス國會ハ三十名ノ議員ヨリ成  
ル内十六名ハ人民ノ選舉スル所ニシテ他ノ十四名ハ勅撰  
ナリ。

國會ハ法律ヲ定ムルノ權有リト雖ドモ政府ヲシテ其ノ  
指揮ニ從ハシムルヲ得ズ。

大臣

大臣ハ五名アリ左ノ如シ

- (一) 總理大臣兼外務司法大臣
- (二) 財務大臣
- (三) 海陸軍務及內務大臣
- (四) 工務大臣
- (五) 文務大臣

埃及

埃及本部ハ行政上之レテ八府十四縣ニ分チ府知事縣令ヲシテ之レヲ治メシム其權限甚ダ大ナリト云フ。

### 土尼斯王國

千八百八十一年佛軍此地ニ侵入シ翌年四月二十二日遂ニ此國ト條約シテ佛蘭西保護國ト爲ス事ヲ定メタリ。國政ヲ執行スル者ハ佛國官吏ニシテ實力ヲ掌握シ佛國外務局ノ指揮ニ從テ之レヲ司ル又千八百八十四年以來佛國ノ法官來リテ領事廷ヲ管ス。

### 利邊利亞共和國

此國ノ憲法ハ西米利加合衆國ノ制ニ倣ヒテ編成シタル者ニシテ行政權ハ之レヲ大統領ニ委テ立法權ハ之レヲ上下兩院ノ國會ニ歸シタリ。

實權所在

國會

大統領

大統領及ビ下院議員ハ其期限二年ニシテ上院議員ハ四年ナリ下院ハ十三名ノ議員ヨリ成リ上院ハ八名ヨリ成ル。大統領ハ年齢三十五歳以上ニシテ我六百圓以上ノ不動產ヲ有スル者ニ限ル。

大統領ヲ輔佐スル五名ノ大臣アリ左ノ如シ

- (一) 外務大臣
- (二) 財務大臣
- (三) 內務大臣
- (四) 司法大臣
- (五) 遞信大臣

### 利邊利亞憲法評論

抑モ利邊利亞ヲシテ共和政躰ノ國タラシメシハ亞米利加

人ノ計畫ニ出ヅ蓋シ亞米利加人ノ斯ク計畫セシハ黑色人種モ亦能ク自治ノ能力ヲ有スル事ヲ世界各國ニ誇稱スルノ意ニ出タリト雖ドモ如何セシ此國ハ共和政體ニ必要ナル文明ノ要素ヲ缺クガ爲メニ其政治機關ハ常ニ圓滑ナル運轉ヲ爲サズシテ爲メニ黑色人種ノ共和政體ト云ヘバ吾人ヲシテ恰モ此ノ不圓滑ナル性質ヲ有スル者ノ如ク想像セシムルニ至レリ嗚呼是レ亦止ム事ヲ得ザル者乎。

橙樹自由國

此國ハ千八百五十四年二月獨立國トナリ次イテ其憲法ヲ制定シ共和政體ノ國トナレリ。  
立法權ハ之レヲ國會ニ歸ス國會ハ五十六名ノ議員ヨリ成ル議員ハ其期限四年ニシテ丁年以上ノ男子之レヲ撰擧

國會

大統領

ス。

行政權ハ之レヲ大統領ニ歸ス大統領ハ普通撰擧ニヨリテ之レヲ撰ブ其期限ハ五年ナリ。  
大統領ノ下ニ行政院アリテ大統領ヲ輔佐ス行政院ハ各省長官及ビ國會ノ命シタル無官ノ議員ヨリ成ル。  
各州ノ知事ハ大統領之レヲ撰擧シ國會ノ許諾ヲ經テ其職ニ任ズ。  
各州ニハ高等裁判所アリ又更ニ毎年二回各州ニ巡回裁判所ヲ開ク。

奈太爾領

此國ハ往時喜望峯國ノ一部ナリシガ千八百五十六年更ニ英國ノ殖民地トナリ太守ノ支配スル所トナレリ。

奈太爾

太守

立法局

行政局

太守ハ行政局及ビ立法局ニヨリテ輔佐セラレ。立法局ハ三十名ノ議員ヨリ成ル内七名ハ勅撰ニシテ他ハ盡ク國民ノ撰擧スル所ナリ。行政局ハ各省大臣及ビ立法局ニ撰擧サレタル人民ノ代議士中ヨリ太守ノ撰拔セシニ名ノ議員ヨリ成ル。

麻多瓦斯加爾王國

此國ハ專制王國ニシテ國王ノ權力ハ固ヨリ限り無シト雖モ近時大ニ此レヲ制限セリト云フ。

國王

國王ハ大宰相之レヲ輔佐ス而シテ政治上ノ實權ハ却テ此ノ大宰相ニアリ。

大宰相

大宰相ハ各省ノ大臣之レヲ輔佐ス文務大臣司法大臣内務大臣外務大臣等アリ。

建國

太守

王位ハ王族之レヲ世襲スト雖ドモ之レヲ世襲スル者ハ必ズシモ最近ノ緣者ニ限ラズ又國王ハ自ラ其繼續者ヲ定ムルノ權アリ。

昆哥自由國

此國ハ千八百八十五年二月二十六日柏林府ニテ締約セシ各國昆哥國條約ニヨリテ中立自由國トナレリ。

其建國ノ日猶ホ淺キヲ以テ憲法ニ關シ未ダ記ス可キ者アルヲ見ズ。

亞留牙利亞領

亞留牙利亞ハ佛國ノ殖民地ナリ國內ヲ分チテ三部トシ太守之レヲ統轄ス。

太守ノ下ニ部會アリテ太守ヲ輔佐シ其謀議ニ參與ス其

昆哥 亞留牙利亞

立法權

他政府ノ官吏及ビ人民ノ委員ヨリ成レル一ノ部會アリテ  
財政ニ關シ大守ニ異見ヲ呈ス。  
立法權ハ之レヲ立法院ニ歸ス立法院ハ各部ヨリ三名ノ  
議員ヲ出シテ之レヲ組織ス其他ノ事件ハ細大ト無ク大統  
領之レヲ處置ス。

散治波爾帝國

此島ハ元來亞拉比亞公族ノ所轄ナリシガ千七百八十四  
年獨立國トナレリ國君ヲ皇帝トイフ。  
然レモ千八百八十六年英佛獨ノ三國此國ノ領地ヲ三分  
シ各其一ニ對シ干涉スルノ約ヲ定メリ。

喜望峰領

喜望峰ハ英國ノ殖民地ナリ此國ノ政府ハ千八百五十三

太守

國會

年三月十一日同殖民地事務委員會ノ法令ニ基キテ立テタ  
ル者ニシテ爾來數回ノ變遷ヲ經過シ以テ責任政府ノ組織  
ヲ爲スニ至レリ。

行政權ハ英國政府所遣ノ太守及ビ行政院ニ歸ス行政院  
ハ英國女王ノ勅撰官吏ヨリ成ル。

立法權ハ國會ニ歸ス國會ハ上下兩院アリテ上院ハ二十  
二人ノ議員ヨリ成リ司法長官之レヲ管理ス下院ハ七十四  
名ノ議員ヨリ成ル上下兩院ノ議員ハ共ニ國民ノ撰舉スル  
所ナリ。

太守ハ其職權ニヨリテ國內ノ兵權ヲ掌握ス。

南亞弗利加共和國

此國ハ千八百五十二年英政府ノ承諾ヲ經テ獨立國ト成

國會

立法權ハ之レヲ國會ニ歸ス國會ハ四十四名ノ議員ヨリ成ル議員ノ期限ハ四年ナリ。

國內ニ五年間住居シ國民タルノ誓言ヲ立テ凡ソ我百貳拾五圓以上ヲ拂フ者國會議員并ニ大統領ヲ撰ブノ權アリ。

行政權

行政權ハ大統領ニ歸ス大統領ハ五年ノ期限ナリ。大統領ノ下ニ評議局アリ其施政ヲ輔ク。

外國干涉

英國政府ハ屢々此國ノ内政ニ干涉セシガ千八百八十年遂ニ英國ニ對シテ戰端ヲ開キ翌年三月ニ至リテ双方ヨリ委員ヲ命ジ兩國ノ關係ヲ一定シテ平和ノ局ヲ結ベリ。爰ニ於テ再ビ自治ノ政府ヲ回復シ内政ニ關シテハ他邦ノ干涉ヲ受ケザルニ至リシガ外務ハ尙ホ英國官吏ノ掌中

ニ存セリ。

千八百八十四年兩國ノ談合ニヨリ此ノ國ヲ名付テ南亞弗利加共和國ト唱フル事ヲ定メ又大ニ英國官吏ノ權限ヲ制定セリ。

### 摸錄其帝國

此國ノ政體ハ純然タル壓制政治ニシテ毫モ之レヲ率制スルノ法律無シ。

皇帝

皇帝ハ單ニ政治上ノミナラズ又宗教上ノ總裁ナリ皇帝ノ下ニ六名ノ大臣アリテ之レヲ輔佐シ政務ヲ執行ス其大臣左ノ如シ。

- (一) 總理大臣
- (二) 宮内大臣

摸錄其

(三)(四)(五)(六)

外務大臣

財務大臣

內務大臣

稅關事務大臣

蒙利志亞斯領

此國ハ英國ノ殖民地ニシテ行政事務ハ悉ク之レヲ太守ニ委テ行政局ヲシテ太守ヲ輔佐セシム行政局ハ各省ノ大臣ヨリ成ル。

立法局ハ二十七名ノ議員アリ内十名ハ人民ノ撰テ所八名ハ高等官吏ニシテ議員タル者其他ノ九名ハ太守ノ自ラ撰テ所ナリ

亞弗利加諸國憲法評論

大守

立法局

亞弗利加トハ羅馬人ノ初メテ稱スル所ナリ其ノ字義ハ諸說紛々トシテ孰レカ信ナルヤヲ知ルベカラズト雖ドモカ爾セーシノ方言ニ殖民地ヲ呼ビテアフリカト稱セリトイフ蓋シ羅馬人ハカ爾セーシ近境ヲ稱シテ亞弗利加ト呼ビシガ今ハ全洲ノ名トナレリ。

抑モ洲ヲ亞弗利加又ハ歐羅巴ト區別スト雖ドモ單ニ是レ人種上ノ區別ノミニシテ其政躰ハ漸ク歐洲ニ倣ヒ其邦土ハ白人ノ有ニ歸ス若シ政治上ノ區別ヲ論ズレバ茫乎タル亞弗利加全洲モ亦將ニ歐羅巴ナラントス嗚呼世界何レノ洲カ能ク歐羅巴ナラザル黑人ノ邦土ハ何クニ在ルヤ黑人ノ政府ハ何クニ存スルヤ「サハラ」沙漠内カ將タ「チャツド」湖中カ懷フテコ、ニ至レバ爲メニ長大息セザルヲ得ズ嗚呼



世界何レノ洲カ能ク歐羅巴ナラザル。

印度帝國

印度帝國ノ現政體ハ千八百五十八年八月二日ノ印度政府改良條令ニ基キテ立テタルモノニシテ此條令ニヨリ從來東印度會社ニ屬シタル諸州ヲシテ盡ク皇帝ニ歸シ皇帝ノ名ヲ以テ諸事ヲ行ヒ又各州ノ租稅等ハ盡ク皇帝ノ名ニ依リテ之レヲ徵集シ印度政府ノ費途ニノミ支出スル事ヲ定メタリ。

印度事務大臣ハ東印度會社ノ職權ヲ繼續シテ諸事ヲ執行ス。

千八百七十七年一月一日ヨリ英國女王ハ印度女帝ノ尊稱ヲ加フ。

行政權ハ盡ク太守ノ手ニ歸シ印度事務大臣ノ命令ニ依

東印度會社

印度事務大臣

印度帝

行政權

印度

二百三

印度事務

リテ諸事ヲ執行ス又太守ハ印度國內ニ住スル土人英國ノ臣民及ビ外國人ヲ論ゼズ凡テ此等ノ人々ニ對スル法律ヲ制定スルノ權有リトス。

印度事務大臣ヲ輔佐スル一局アリ十五名ノ議員ヨリ成ル議員ノ過半ハ十年間印度ニ俸職シ又ハ居住シテ能ク其事情ニ通達シ其地ヲ去リテ未ダ十年ヲ經過セザル者ヲ採用スル者トス。

議員年限

議員ノ年限ハ十年ナリト雖ドモ國會ノ示達ニ依リテ轉職シ又ハ印度事務大臣ノ命令ニ由リテ尙ホ五年間其職ヲ繼續スル事ヲ得而シテ當議員ハ國會議員タル事ヲ得ズ。

局職

此局ノ職務ハ英國領内ノ印度ニ關スル諸事ヲ司ル者ナリ然レドモ印度ニ發スル達令ハ必ラズ印度事務大臣ノ署

委員

名ヲ要スル者トス而シテ印度ノ太守及ビ麻士羅斯<sup>マドラス</sup>益買<sup>ベンガル</sup>兩國守ノ上申モ亦盡ク大臣ニ對シテ呈スル者トス。

大臣ハ局内ニ委員ヲ設ケテ各部ヲ擔當セシメ以テ事務ヲ整理ス。

大臣ハ其局長ナリ而シテ又自ラ副局長ヲ命スル事ヲ得。局議ハ大臣ノ命ニ從ヒテ開ク者トス然レドモ一週一回ハ必ラズ會議シ而シテ每會ノ出席議員ハ五名ヨリ少カル可カラズ。

印度政府ニハ外務財務内務軍務等ノ官省アリテ諸卿之レヲ統治スト雖ドモ諸卿ハ内閣ヲ組織セズ。

太守院ハ諸卿及ビ指令長官ヲ以テ之ヲ組織ス其議員太守及ビ麻士羅斯益買ノ國守ハ盡ク勅撰ナリ。

太守院

立法局

立法局ハ太守院ノ議員及ビ六名乃至十二名ノ議員ヨリ成ル此十二名ノ議員ハ太守ノ命ズル所ナリ立法局ノ會議ハ公然傍聽ヲ許ス。

太守ハ印度國內ノ行政權ヲ掌握スト雖ドモ諸州ノ國守各獨立シテ其行政ヲ專ラニス。

酋長

印度ハ施政上之レヲ二部ニ分チ甲ハ直接ニ英國ノ管轄ニ屬シ乙ハ酋長ヲ輔佐シテ之レヲ統治セシム。酋長ハ宣戰媾和及ビ使節ヲ派遣スルノ權ヲ有セズ又定限以上ノ兵力ヲ蓄養スル事ヲ得ズ又歐洲人ハ許可無クシテ酋長ノ役所ニ在リテ之ヲ助勢スル事ヲ得ズ且ツ太守ハ酋長ノ政ヲ失スル時之レヲ黜陟スルノ權ヲ有ス。此制限ノ内ニアリテ酋長ノ大ナル者ハ尙ホ能ク王公ノ如キ權威ヲ弄スト云フ。酋

長ハ租稅ヲ政府ニ拂フ者アリ或ハ拂ハサル者アリ。

香港領

香港ハ原ト支那ノ互市港ナリシガ鴉片ノ亂ニヨリテ千八百四十一年一月英國ノ所領ニ歸シタリ。

行政權

國內ノ行政權ハ太守ニ屬シ行政局之レヲ輔佐ス行政局ハ諸部ノ長官等ヨリ成ル。

立法權

立法局ハ太守自カラ之レヲ統治ス其議員ハ行政局議員判事長及ビ五名ノ無官議員ナリ内三名(内一名ハ支那人)ハ勅撰ニシテ一名ハ商政局之レヲ命シ他ノ一名ハ治安裁判廳之レヲ命ズ。

波斯王國

此國ノ政要ハ大ニ土耳其ノ政躰ニ類スル所アリ法律ハ  
盡ク「コーラン」聖典ニ基キテ制定シ國王ノ權力無限ナリト  
雖モ「モハメット」教旨ニ背違シタル事ヲ行フテ得ス然レモ  
其神聖ナル事宗祖「モハメット」ニ異ラス。

國王

國王ノ下ニ十名ノ大臣アリテ行政事務ヲ執行ス大臣ハ  
左ノ如シ。

- (一) 內務兼總理大臣
- (二) 外務大臣
- (三) 軍務大臣
- (四) 財務兼造幣稅關務大臣
- (五) 司法大臣

太守

- (六) 文務商務電信鐵務大臣
- (七) 郵便事務大臣
- (八) 技術大臣
- (九) 印刷事務大臣
- (十) 兵器事務大臣

國內ヲ分チテ二十七州トシ七名ノ太守ヲシテ之レヲ統  
轄セシム太守ハ管内ノ州區ノ副守ヲ任命ス太守ハ中央政  
府ニ對シテ直接ニ責任ヲ有スル者トス。

都邑ニ長アリ寺區村落ニ主アリ以テ集稅ノ事務ヲ執ル  
此等ノ官ハ副守之レヲ任命シ又ハ都邑ノ民之レヲ撰學ス。  
司法ノ事務ハ國守及ビ其代人又ハ僧侶等ニヨリテ執行  
ス國守及ビ其代人ハ習慣法ヲ適用シ僧侶ハ經典ヲ應用ス

司法

斯ノ習慣法并ニ經典ヲ應用スルハ所謂成文律ナキガ故ナリ。

朝鮮王國

朝鮮ハ專制世襲王國ニシテ制度文物宗教等一ニ支那ニ摸擬ス。

議政府

議政府即チ内閣ハ百官ヲ總ベ庶政ヲ平カニシ陰陽ヲ理シ邦國ヲ經サム。

六曹

六官省アリ吏曹。戶曹。禮曹。兵曹。刑曹。工曹。ト云フ其職掌ハ支那ノ諸部ト更ニ異ナル所無シ。

統理機務衙門ハ中外軍國ノ機務ヲ總領ス分チテ七司トス同文。軍務。通商。利用。典選。律例。監工。是ナリ。

同文司ハ日清等外國交際ノ事ヲ掌ル。

全國ヲ京畿七道ニ分チ各觀察使ヲ置キテ之レヲ管セシム凡ソ賊吏ノ子孫ハ顯官ニ任ズル事無ク又品行不良ノ婦

女及び再嫁セシ婦女ノ子孫ハ文武ノ官職ニ叙スル事ヲ得ザルノ制有リ。

和蘭領東印度

全國ヲ行政上ヨリ二部ニ分ツ甲ハ邪波及ビ麻受羅ヨリ成リ乙ハ須麻太羅等ノ八州ヨリ成ル。

甲部ハ耕農ヲ獎勵シ國産ノ増殖ヲ圖ル爲ニ土人ノ勞働ヲ監督スルノ制ニ基キテ施政セシガ今ハ全部ヲ二十二區ニ分チ各區ニ長及び副長等ヲ設ケテ之レヲ管セシム此等ノ官吏ハ皆登用試験ヲ經テ任命スル者ナリ。

乙部ハ嘗テ勞働監督ノ制ニ基キテ施政セシ事無ク守長副長等ニヨリテ各州ヲ管セシム。

全國ノ主權ハ太守ノ手ニ歸シ政議局ヲシテ之レヲ輔佐

太守  
政議局

セシム此ノ局ハ五名ノ議員ヨリ成リ立法權ヲ有シ又太守ニ忠告スル事ヲ得然レ共更ニ行政權ヲ有セズ。

太守ハ行政權ヲ有スルノミナラズ又施政ニ關スル法律規則ヲ認可スルノ權ヲ有ス然レ共本國ノ立法權ヲ侵ス事ヲ得ズ又和蘭領印度ノ爲メニ本國政府ノ設ケタル憲法ノ精神ニ背違スル事ヲ得ス。

### 支那帝國

皇帝ハ儒教ニ依リテ政治ヲ施コシ皇帝又ハ其特命ノ代  
拜者ニ非ザレバ釋奠ヲ奉行スル事能ハズ。

憲法ハ大清會典ニ詳載ス(此書ハ康熙年間ニ大成セリ)會  
典ニハ内閣爲機務要地。掌宣綸綍。贊理庶政。職任綦重。トアリ。  
六名ノ大學士内閣ヲ組織ス。大學士ハ則チ大臣ナリ。其下  
ニ學士。辭讀學士。辭讀。等ノ官アリ。

内閣ノ下ニ七官省アリ。内閣ノ命ヲ奉シテ諸事ヲ執行ス  
吏部。戸部。禮部。兵部。刑部。工部。海部。是ナリ。

諸部ノ官員ヲ三等ニ分チ正官。司務。郎中トス。正官ハ部内  
ヲ總理シ。司務ハ一局ヲ整頓ス。郎中ハ我屬官ノ如シ。  
七部ノ外ニ院。司。寺。アリ。内閣ノ直轄ナリ。院ニハ翰林院。都

皇帝

内閣

内閣議官

七部

官員

院司寺

都察院

察院理藩院アリ。就中最モ權威アルハ都察院トス。

都察院四十乃至五十名ノ議員ヨリ成ル。此官ハ大清會典  
及ビ經書ノ教旨ニ違背スル者有リヤ否ヤヲ視察ス。而シテ  
皇帝ヲ極諫シ。又ハ諸官省ノ議會ニ臨席スルノ特權ヲ有セ  
リ。

### 支那憲法評論

支那國政ノ基本ハ儒教ニ依ル。儒教ハ君ヲ尊ビ民ヲ卑シ  
ム。是ヲ以テ國君ノ權極リナク國民全ク政ニ與ラズ。然ルニ  
都察院ヲ設ケ國典經書ニ背違スル者ヲ糾彈。且ツ皇帝ヲ  
極諫スルコトアルハ無權ノ國民ヲシテ聊カ躬ヲ容ル、ノ  
餘地ヲ有セシムルモノトイフベシ。

抑モ支那國民ハ其因襲ノ國風ヲ墨守シ敢テ泰西ノ文化

ニ傲ハズ故ニ其文物ハ世界一般ノ文明ニ後レ國勢漸ク振  
 ハザルガ如クニ見ユレドモ能ク其國脈ヲ永遠ニ保持スル  
 コトヲ得ルハ全ク此固守ノ氣風アルガ爲メ乎謂フニ支那  
 ハ國廣ク民多クレバ遽カニ其舊習ヲ改ムルコトヲ得ズ管  
 ニ之ヲ改ムルコトヲ得ザルノミナラズ之ヲ改メントスレ  
 バ却テ反亂ヲ招クノ虞アリ。

暹羅王國

國王ハ大臣ト共ニ立法權ヲ掌握ス大臣ハ海陸軍務。外務。  
 司法。農務。宮内。及財務ノ諸省ヲ分擔ス。

國務院

國務院アリ諸大臣十名乃至二十名ノ勅撰議官及ビ六名  
 ノ親王ヨリ成ル。

國守

國內ニ四十一州アリ各國守アリテ其政ヲ行フ其他土豪  
 ノ支配スル郡區アリテ租稅ヲ政府ニ上納ス。

近時泰西ノ文化ヲ輸入シテ大ニ舊來ノ面目ヲ一新シ其  
 青年輩ニシテ間々英佛獨ノ諸國ニ留學スル者アリト云フ。

錫蘭領(英領)

行政權

行政權ハ太守ノ手ニ歸シ五名ノ議員ヨリ成レル行政局  
 アリテ太守ヲ補佐ス其議員ハ左ノ如シ。



立法權

- (一) 軍隊指令長官
- (二) 殖民地事務長官
- (三) 司法長官
- (四) 財務長官
- (五) 會計調査長官

立法院アリ十五名ノ議員ヨリ成ル其内五名ハ行政局ノ議員ニシテ四名ハ政府ニ奉職スル者ナリ他ノ六名ハ國內各種人民ノ代議士ニシテ政府ニ奉職セザル者ナリ。

海峽居留地

行政權

此地ハ英領ニシテ元ト印度政府ノ管轄ニ歸セシガ千八百六十七年殖民事務大臣ノ管轄スル所トナレリ。行政權ハ太守ノ手ニ歸シ行政院アリテ太守ヲ補佐ス。

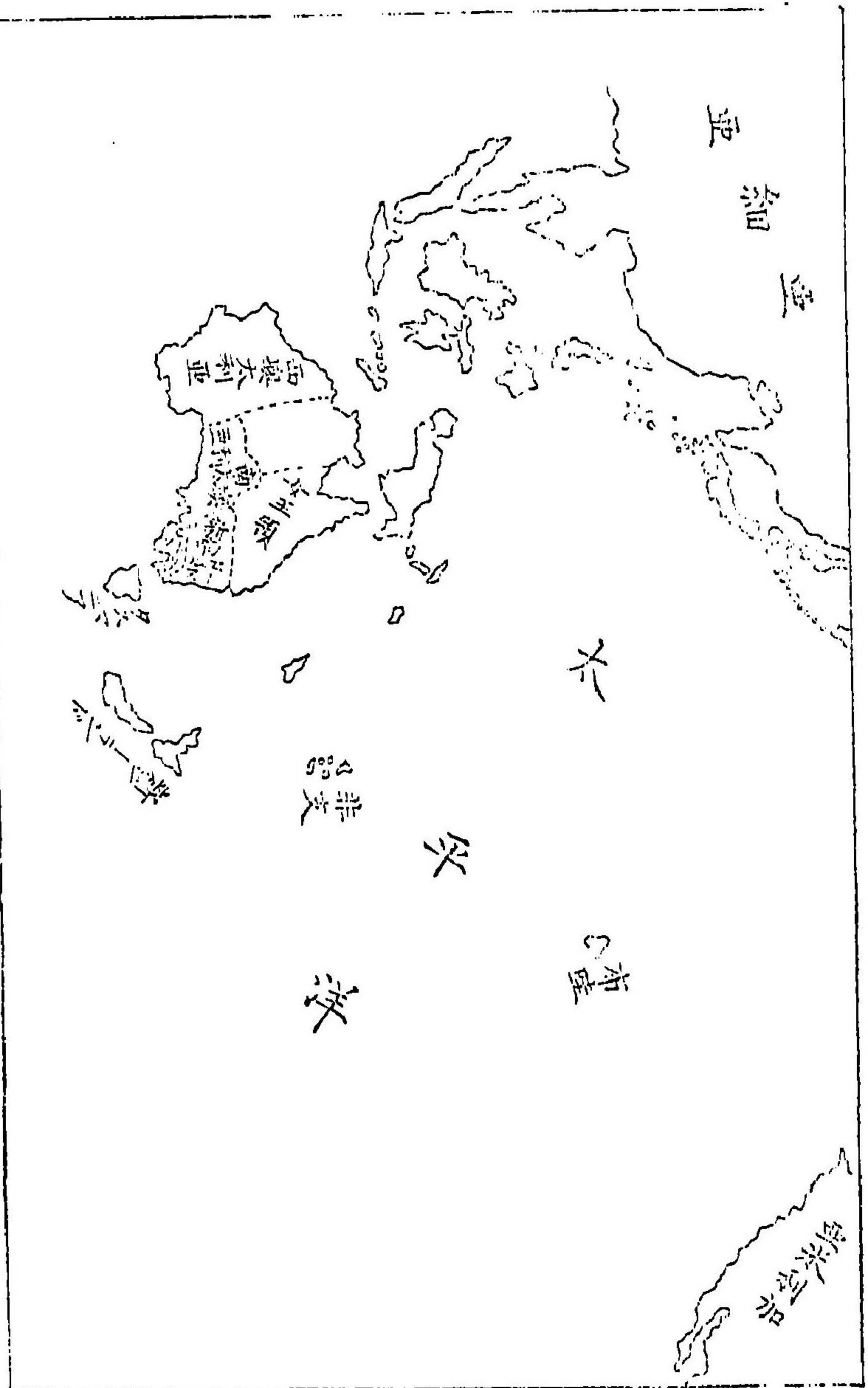
行政院  
立法權

行政院ハ軍隊指令長官。國務長官。財務長官等ヨリ成ル。立法院アリ太守之レヲ管理ス立法院ハ行政院議官及ビ七名ノ議員ヨリ成ル議員ハ太守ノ任命スル所ニシテ官職ヲ奉ゼズ。

亞細亞諸國憲法評論

今ヨリ百有餘年前外人亞細亞ニ侵入シ魯國ハ其北方ニ威權ヲ恣ニシ英佛ハ其南方ニ國勢ヲ張レリ之ヨリ漸ク歐洲ノ文明ヲ注入シ政治法律ヨリ衣服食物ニ至ル迄悉ク面目ヲ新ニシ大ヒニ東洋ノ國勢ヲ變革スルニ至レリ。抑モ亞細亞ハ世界全陸ノ三分ノ一ヲ占有シ人口モ亦之ニ伴フ其文明ハ古來自國ノ生産ニシテ歐洲ノ文明ハ却テ其種子ヲ亞細亞ヨリ輸入セシモノ多シ然ルニ一旦歐人ノ

其文明ヲ此土ニ輸入スルニ及ンデ人民ヲ屈服シ土地ヲ劫掠シ今ヤ獨立ノ國体ヲ存スルモノハ僅カニ二三ノミ其憲法ノ如キハ歐洲憲法ヲ模擬シタルモノ多クシテ特ニ評論スベキモノ極メテ稀ナリ嗚呼何ゾ大ナル亞細亞ノ小ニシテ小ナル歐洲ノ大ナルヤ。



澳太刺西亞之部

新南威爾斯殖民地

此殖民地ハ英領ナリ其立法權ハ上下兩院ヨリ成レル國會ニ歸ス上院議員ハ英國女王敕撰ニシテ其數二十一人以上下院議員ハ民撰ニシテ其數百二十二人ナリ下院議員ハ英國女王ノ臣下ニシテ丁年ニ達セル者ノ中ヨリ匿名投票ヲ以テ之ヲ撰フ撰舉者モ亦別ニ財產上ノ資格ヲ要セス行政權ハ英國女王敕任ノ太守ニ歸シ内閣之ヲ輔ク太守ハ又當殖民地全軍ノ總督ナリ。

新西蘭殖民地

此殖民地ハ英領ナリ其立法權ハ太守ト國會ニ歸シ國會ハ上下兩院ヨリ成ル上院議員ハ皆英國女王ノ敕撰ニシテ

終身其職ニ在リ下院議員ハ皆民撰ニシテ任期三年ナリ行政權ハ英國女王敕任ノ太守ニ歸ス然レトモ事務ノ執行ハ内閣其責ニ任ズ太守ハ又殖民地ノ全軍ヲ總督ス。

達斯馬尼殖民地

此殖民地ハ英領ナリ其立法權ハ上下兩立法院ニ歸ス議員ノ數下院ハ上院ノ二倍ニシテ兩院撰學者ノ資格ヲ異ニス任期ハ上院六年下院五年ナリ行政權ハ英國女王敕任ノ總督ニ歸シ總督ノ下ニ責任内閣アリ。

西澳太利殖民地

此殖民地ハ英領ナリ其行政權ハ總督ニ歸シ立法權ハ立法院ニ歸ス立法院ハ官撰議員八名民撰議員十六名ヨリ成ル民撰議員撰舉人ハ年五十圓以上ノ租稅ヲ納ムル男子ニ

限リ被撰舉人ハ價格五千圓以上ノ土地ヲ有スル者ニ限ル。

維其太利殖民地

此殖民地ハ英領ニシテ其憲法ハ千八百五十四年此殖民地ノ國會之レヲ制定シ英國女王ノ認可ヲ經タル者ニシテ立法權ハ上下兩院ヨリ成レル國會ニ歸シ行政權ハ英國女王敕任ノ總督ニ歸ス。

上下兩院議員ハ共ニ民撰ニシテ規定ノ財産ヲ所有スル者ニ限ル但シ敎導ノ職ニ在ル者及ビ重罪ノ刑ニ處セラレタル者ハ之ニ撰ハル、ヲ得ズ上院議員撰舉人ハ財産上ノ資格ヲ要スレドモ下院議員撰舉人ハ更ニ之レヲ要セス任期ハ上院議員六年ニシテ下院議員三年ナリ。

地方行政ハ都制ト村制トニ別チ都制ハ九平方哩以内ニ

シテ戸數三百以上ヲ有スル地ニ之レヲ行フ。

女王領

此領モ亦英國殖民地ニシテ其憲法ハ新南威爾斯殖民地憲法ト大同小異ナリ。

南澳太利殖民地

此殖民地ハ英領ニシテ其憲法ハ達斯馬尼殖民地憲法ト大同小異ナリ。

非支殖民地

此殖民地ハ英領ニシテ其行政權ハ全ク英國女王敕任ノ太守ニ歸シ參議院アリテ之レヲ輔ク參議院ハ此殖民地ノ最高等官四名ヨリ成ル立法權ハ國會ニ歸ス國會ハ太守ヲ議長トシ最高等官六名及ビ敕撰議官六名ヨリ成ル。

澳太刺西亞諸殖民地聯合會議

澳太刺西亞諸殖民地聯合會議章程ハ千八百八十五年英國々會ノ議決ヲ經タル者ニシテ澳太刺西亞洲中ノ各殖民地ヲシテ毎二年以内ニ互ニ代表者ヲ派シ聯合會議ヲ開キ事全洲ノ利害ニ關シ其執行各殖民地ノ一致ヲ要スル者ニ限リ討議制定ノ上英國女王ノ認可ヲ經テ之レヲ各殖民地間ニ執行スルヲ得セシム。

澳太刺西亞洲諸殖民地憲法評論

英國ノ屬領殖民地ハ其起原ヲ以テ之ヲ分テハ三トナスヲ得ベシ第一征服ニ由テ得タル者第二條約ニ由テ得タル者第三占領ニ由テ得タル者はレナリ而シテ其政躰ニ三種アリ第一立法行政共ニ英國政府ノ專制ニ歸スル者第二代議

制度ヲ有シテ責任政府ヲ有セザル者第三代議制度ト責任政府トヲ併セ有スル者はレナリ征服ニ由テ得タル地ト條約ニ由テ得タル地トハ其住民多クハ英國人ニアラスシテ常ニ英國政府ヲ敬視スルカ故ニ政躰寛ニシテ人民ノ權多クレバ叛亂獨立ノ憂多カルベシ此ヲ以テ其政躰多クハ第一種ノ政躰ナリ之ニ反シテ占領ハ荒蕪未開ノ地ニノミ之ヲ行フヲ得ルカ故ニ占領ニ由テ得タル地ハ其住民多クハ英國人ナリ英國人ナルカ故ニ政躰壓制ナレバ却テ叛亂獨立ノ虞アリ此ヲ以テ其政躰多クハ第二種若クハ第三種ノ政躰ナリ抑モ埃太刺西亞ノ諸殖民地ハ元占領ニ由リ得タル者ニシテ且其進歩極メテ早シ故ニ其政躰ハ大ニ人民ノ自由ヲ尊重シ代議制度ヲ有シテ責任政府ヲ有セザルハ獨

リ西埃太利ノ三ニシテ其他ハ皆代議制度ト責任政府トヲ併セ有セリ。

埃太刺西亞ノ諸殖民地ハ北米加奈多領ノ諸州ノ如ク大ニ利害得失ヲ同フスルヲ以テ英國政府ハ早晚之ヲ合シテ一領トナシ聯合政府ヲ立ツル恰モ加奈多領ノ如クスルニ至ルベシ今日未ダ之ヲ合セザルハ諸殖民地中尙ホ大ニ繁榮殷富ノ度ヲ異ニシ隨テ若シ之ヲ合セハ大ニ權衡ヲ失スル處アレハナリ然レモ埃太刺西亞諸殖民地聯合會議章程ノ發布ノ如キハ以テ英國政府ノ埃太刺西亞ニ於ケル政畧ノ方針ヲ察スルニ足ルベシ。

### 阿西亞<sup>オセア</sup>尼亞<sup>ニア</sup>洲之部

#### 布哇<sup>ハハ</sup>王國

現行憲法ハ千八百八十七年七月制定發布セラレタル者ニシテ爾來國王ハ只特赦ヲ行ヒ俸祿ヲ受クルノ權アルノミニシテ全ク從來ノ主宰權ヲ失ヘリ。然ルニ國王ハ聖靈ニシテ責任ナク海陸軍ヲ總督ス尤モ開戰宣告軍隊編成ハ惣テ國會ノ承諾若クハ其命令ヲ要ス。

立法權ハ國王及ビ國會ニアリ國會ハ一院ニシテ民撰貴族ト民撰議員トヲ以テ組織ス國會議員ハ逮捕ヲ受ケザルノ特權ヲ有ス國會ハ憲法ニ載スル規定ニ從ヒ憲法ヲ改正シ又ハ法律ヲ制定スルノ權アリ議案ハ惣テ國會ヲ通過シ國王ノ裁可ヲ經タル後法律トナル者ナレドモ國王若シ裁

可セザル時ハ其理由ヲ附シ之ヲ國會ニ返附シ再議ノ上國會議員三分ノ二以上尙ホ之レヲ可トスル時ハ直ニ法律トナル但シ言論及ビ出版ノ自由ヲ制限スベキ法律ハ之レヲ制定スルヲ得ズ。

內閣アリ內閣員ハ行政事務ニ付キ國王ノ特別顧問トナル者ニシテ國會議員多數ノ不信任票ヲ受クル歟若クハ重罪ノ判決ヲ受ケタル時ニアラサレバ國王之レヲ黜免スルヲ得ズ現今ノ內閣ハ憲法發布ノ時國會ノ同意ヲ經テ就職シタル者ニシテ內閣總理大臣兼外務大臣。內務大臣。大藏大臣。司法大臣ヨリ成ル。

司法權ハ一ノ高等法院ト其他國會ガ時々設立スベキ下等法庭ニ屬ス。

憲法改正以前ニハ國會議員(貴族ヲ除ク)二十八人ナリ歩兵三百人騎兵百人ナリ。

版權登錄

現萬國憲法比較終

明治廿一年八月十六日印刷  
全全全  
三  
日出版

定價金七十錢

東京府士族  
辰巳小二郎

東京府淺草區淺草北  
三筋町六十番地住

新潟縣平民  
井上圓成

東京府本郷區本郷六  
丁目五番地

佐久間司馬介

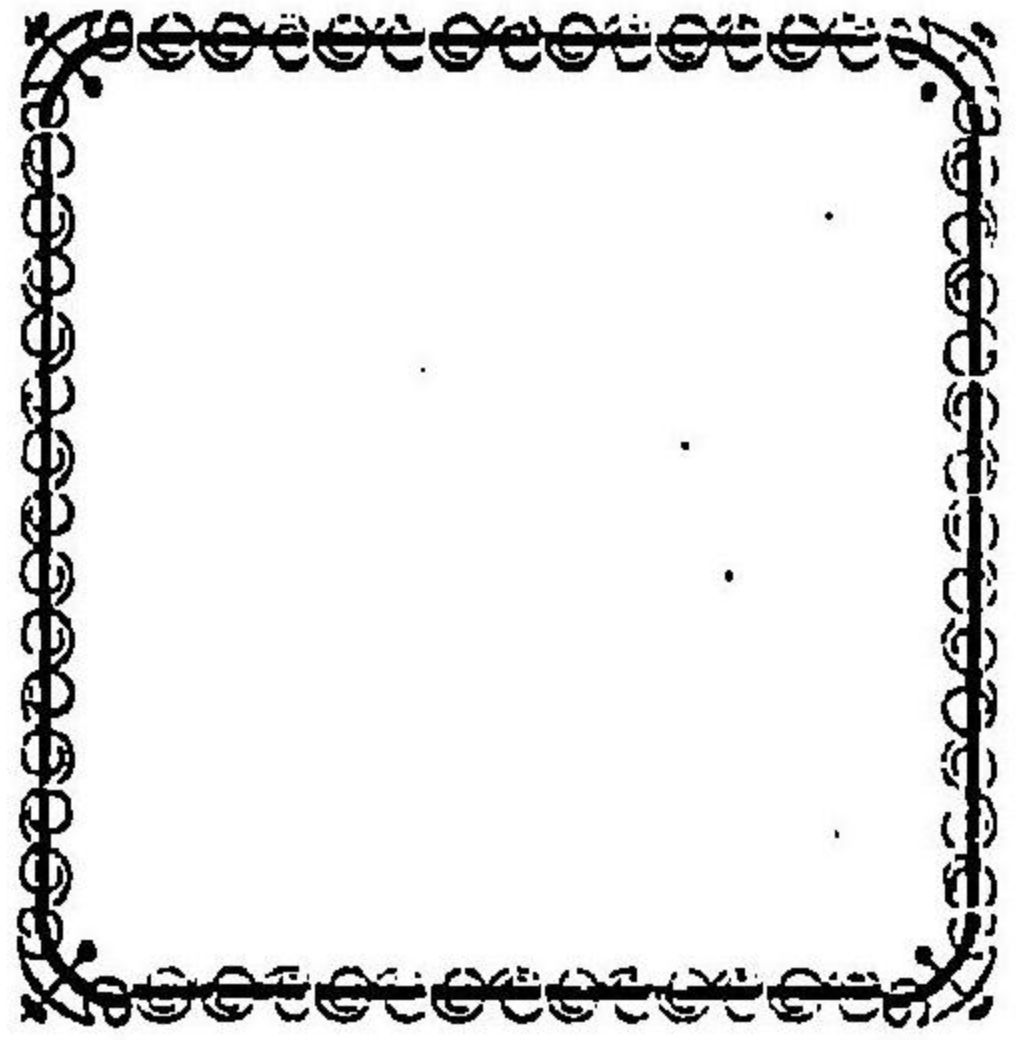
東京府京橋區西紺屋  
町二十六番地

學書院

東京府本郷區本郷六  
丁目五番地

英舍

東京府京橋區西紺屋  
町二十六七番地



發行所  
發行所  
印刷者  
印刷所



同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	東京
石川書房	永井	瑞穂屋	内田芳兵衛	佐藤乙三郎	中央堂	鶴喜	博文堂	山城屋	須原屋	丸善商社
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	東京
珠水屋	鴻盟社	山口屋	無外書房	盛春堂	普及堂	吉岡商店	文祥堂	九春堂	明教社	博聞社
同	同	同	同	京都	同	同	大阪	同	同	東京
永田	西村	大黒屋	法藏館	五車樓	三木	松村	梅原龜七	巖々堂	團々社支店	中西屋

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	尾張名古屋
五十嵐	柿崎	木村	伊勢安	田那村	高美	西澤	立真會社	内藤	吉良屋	加藤嘉兵衛
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	羽後酒田
樋口屋	松田	目黒	上田屋	室	印刷所	近田	雲根堂	魁文堂	種勘七	鈴木
薩摩鹿兒島	肥後熊本	安藝廣島	伊豫松山	紀伊和歌山	出雲松江	同	同	同	同	越後水原
富山	長崎	早速社	廣道館	野田	一年舎	文港堂	中田	學海堂	開文堂	西村

# 哲學書院發行書目錄

英國バツクル氏原著  
日本文學士辰巳小二郎先生抄譯增補批評

● **文明要論** 全壹冊 定價 金拾六拾錢  
郵稅 金拾八拾錢

文士辰巳小二郎先生著

● **西洋女權沿革史** 全壹冊 定價 金貳拾錢  
郵稅 金六拾錢

學士會員御歌掛黑川真賴先生校閱并序 文學士棚橋一郎先生序  
三田葆先生跋 文學士辰巳小二郎先生著

● **雅語綴字例** 全壹冊 定價 金貳拾錢  
郵稅 金四拾錢

文士辰巳小二郎先生譯述

● **斯氏哲學要義** 全壹冊 定價 金三拾五錢  
郵稅 金八拾錢

文士辰巳小二郎先生著

● **哲學茶話** 再版 全壹冊 定價 金四拾錢  
郵稅 金四拾錢

英國プロドリツク氏原著

文士久米金彌先生譯述 文學士土子金四郎先生跋

● **英地方政治論** 全壹冊 定價 金七拾錢  
郵稅 金貳拾錢

元老院議員 文學博士加藤弘之先生著

● **德育方法案** 全壹冊 定價 金四拾錢  
郵稅 金四拾錢

大藏主計局長 渡邊國武先生著

● **印度哲學小史** 全壹冊 定價 金拾五錢  
郵稅 金六拾五錢

天台道士杉浦重剛先生 文學士棚橋一郎先生合著  
文學士辰巳小二郎先生 文學士坪井正五郎先生

● **日本通鑑** 第壹卷 定價 金三拾錢 郵稅 八錢  
第貳卷 定價 金貳拾錢 郵稅 六錢  
第參卷 定價 金五拾錢 郵稅 拾錢

文學士 井上圓了先生著  
**佛敎活論序論** 版三 全壹冊 定價 金四拾五錢 郵稅 拾六錢

文學士 井上圓了先生著  
**佛敎活論本論** 版三 第一、破邪活論 定價 金壹圓貳拾錢 郵稅 三拾貳錢

文學士 井上圓了先生著  
**哲學要領** 再前編 定價 金三拾五錢 郵稅 拾錢  
 版後編 定價 金三拾五錢 郵稅 拾貳錢

文學士 井上圓了先生著  
**妖怪玄談** 第壹集 狐狗理論 定價 金貳拾錢 郵稅 六錢

文學士 井上圓了先生著  
**哲學一夕話** 第壹編 定價 金七錢  
 第貳編 同 同九錢  
 第參編 同 同八錢 郵稅 各金貳錢

文學士 井上圓了先生著  
**哲學道中記** 卷之壹 定價 金三拾錢 郵稅 拾錢

文學士 井上圓了先生著  
**心理摘要** 全壹冊 定價 金五拾六錢 郵稅 拾錢

文學士 井上圓了先生著  
**宗教新論** 全壹冊 定價 金四拾五錢 郵稅 拾錢

文學士 濱田健次郎先生著  
**副假字法規** 全壹冊 定價 金貳拾五錢 郵稅 八錢

文學士 濱田健次郎先生著  
**言語哲學** 全壹冊 定價 金五拾錢 郵稅 拾貳錢

文學士 濱田健次郎先生著  
**日本古代通貨考** 全壹冊 定價 金三拾錢 郵稅 八錢

大藏主計官兼海軍教授文學士 阪谷芳郎先生述  
 高等商業學校敎諭文學士 土子金四郎先生序  
**經濟學史講義** 全壹冊 定價 金壹圓貳拾四錢 郵稅 拾錢

文學士 平沼淑郎先生譯述 文學士 三宅雄次郎先生校閱  
●論理史評 全壹冊 定價 金貳拾五錢  
郵稅 六錢

天台道士 杉浦重剛先生著

●哲學あなし 全壹冊 定價 金六錢  
郵稅 貳錢

英國 テーロト氏 合著 文學士 山口鏡之助先生校閱  
全 スチワルト氏 文學士 井上 圓了先生

●未來世界論 全壹冊 定價 金六拾錢  
郵稅 六錢

經濟博士 フレデリックパスチアー先生原著

文學士 土子金四郎先生譯 文學士 阪谷芳郎先生序

●經濟調和論 第壹冊 定價 金三拾錢  
第貳冊 定價 郵稅 同

文學士 土子金四郎先生藏述 文學士 坪井九馬三先生序

文學士 坪内雄藏先生跋

●洒落哲學 全壹冊 定價 金三拾錢  
郵稅 八錢

文學士 土子金四郎先生著

●經濟學大意 全壹冊 定價 金五拾錢  
郵稅 貳錢

樞密院書記官大學講師米國法律學士 金子堅太郎先生序

土岐債先生譯

●國家學要論 全壹冊 定價 金八拾錢  
郵稅 貳錢

寺田福壽師譯 島地默雷師序

原 垣山師訂

福田行誠師跋

●人道教初步 一名佛門修身階梯 全壹冊 定價 金六錢  
郵稅 四錢

理學士 坪井正五郎先生著  
●**工商看板考** 全壹冊 定價 金三拾錢

文學士 三宅雄二郎先生序 岡本監輔先生評  
文學士 棚橋一郎先生著

●**佛教之前途** 全壹冊 定價 金貳拾錢

文學博士 南條文雄師序 深美契緣師閱  
平松理賢師編

●**佛門立志編** 第壹 定價 金貳拾五錢

英國 彌爾氏原著  
日本 元老院議官西周先生譯并二評釋 阪谷素先生跋

●**再利學** 定價 金拾八錢

吉田文三先生著 學習院長大島圭介先生題  
中洲三島毅先生題詩

●**春霄史談** 全壹冊 定價 金貳拾錢

宮中顧問官西村茂樹先生著  
●**再版日本道德論** 全壹冊 定價 金五拾錢

荷雁逸史著  
●**競舸必勝之策** 全壹冊 定價 金貳錢

帝國大學御印行  
●**水上運動必携** 全壹冊 定價 金貳錢

鳥地獸雷先生著  
●**冠徒然草鈔錄** 全壹冊 定價 金貳拾五錢

村上專精先生著

●佛教道德新論

全壹冊

定價 金 拾貳錢

勝海舟先生題辭 巖谷一六先生序

重野成齋先生序 龜谷省軒先生序

佐藤牧山先生序 名須川他山先生序

尾島碩聞先生著

●方監大成

全三冊

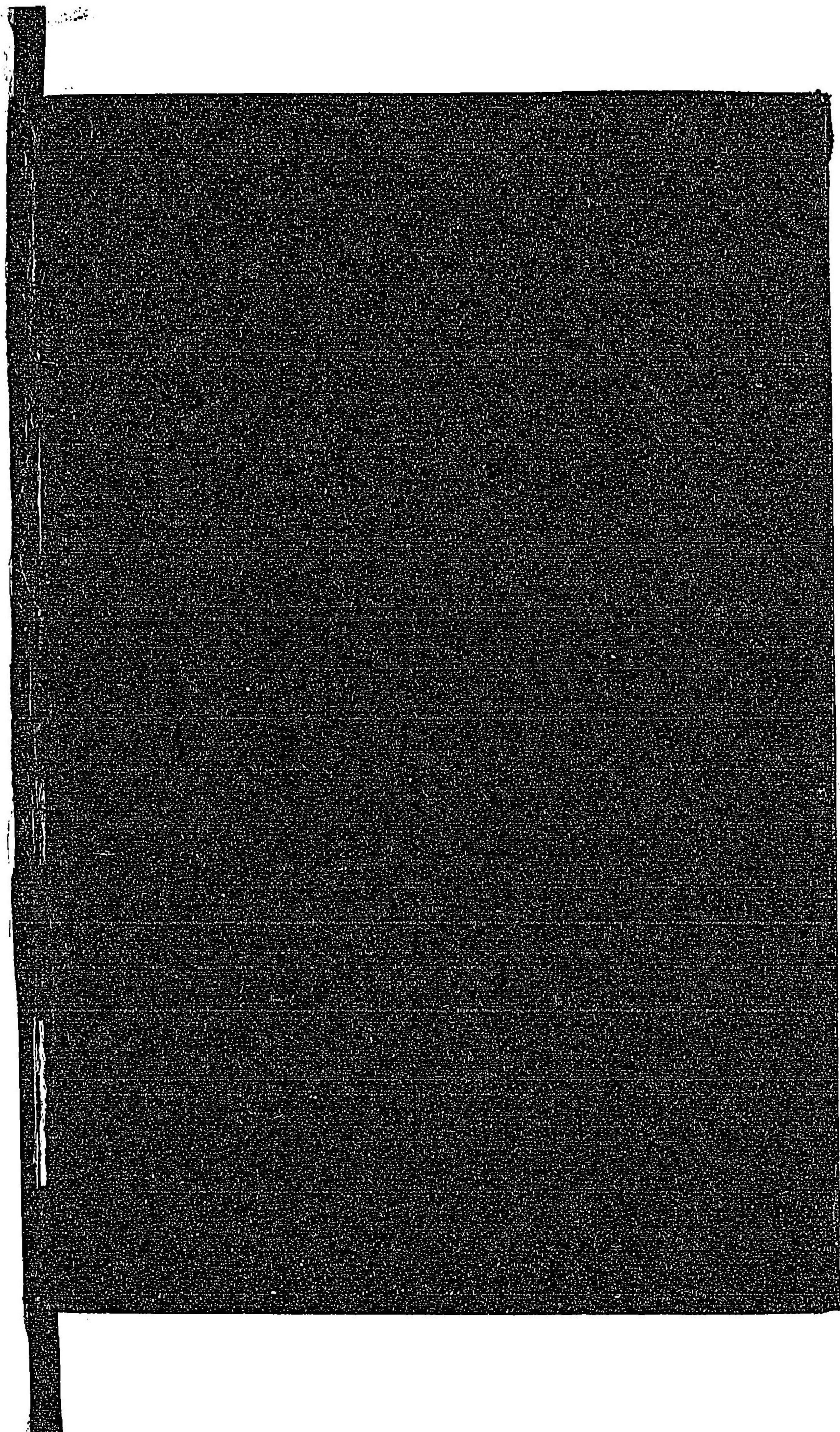
定價 金 貳拾六錢

法科大學生徒 川島純幹先生編纂

●GLORIOUS FRIENDS. 全壹冊 定價 金 貳拾五錢

17

32





17  
22

031520-000-6

17-22

憲法比較

辰巳 小二郎 / 著

M21

BBE-0120



